

グラウンド・ゴルフ大会 (タカヤマ杯)

林 但

横須賀グラウンド・ゴルフ協会が定例で行っている表記に時間を作り観戦に伺いました。期日は5月12日(金)神明第二公園で、103名(会員数150名)の方が参加されていました。

この日は曇りの天気で日差しもなく、気持ちの良い日でした。参加されている方は60歳代後半から90歳を超える方まで、みんな元気・そして笑顔が絶えない。

開会式の後、各ホールに7~8名/グループがA、Bコートに分かれ一斉スタート。いきなりホールインワンが出て歓声や拍手、各コートで2ラウンド終えたら15分休憩を行いコート変更してもう1ラウンドの3ラウンドで競っている。協会運営役員の方や参加されている方に伺いました。

- ・参加の方は各地域(町)などのクラブに所属されている、今回は11チーム。
- ・定例会は夏を除き開催は奇数月である。
- ・参加された方からは、市、県内ブロック、県の大会に自分の所属でも大会があり、10数回/年あるようである。
- ・70m×90mのグラウンドで2コート作ると100名強くらいがこの公園では限界。
- ・11月11日(土)リーフスタジアムでの協議会主催大会については伝えた。
- ・10数名に話を伺いましたが、印象に残る4名の方は、

1) くりはま花の国にあったパークゴルフが出来なくなり、グラウンド・ゴルフを始めた。

始めて1年足らず、みんなからはとても上手。「やっている楽しい」男性最高齢94歳

2) 勧められ始めて1年であるが、やっている楽しい、健康にもなる 女性最高齢93歳

3) 始めて10数年である、とにかく楽しい、みんなとやっている時間の経つのも忘れるよ。

⇒夜にショートメールが入っていました、「私は準優勝でした」とのこと

4) お医者さんから最近元気になったね、何か運動しているのと聞かれ“グラウンド・ゴルフ”と答えた。



開会式



A、Bコートにわかれ開始



プレー風景



神明第2公園入り口から